

平川龍造

ひらかわ・りゅうぞう

陸軍軍医監、医師

経歴

生:明治17年(1884年)9月13日

没:昭和31年(1956年)9月、享年73歳

明治35年(1902年)	17歳	広島県立福山中学校(誠之館)卒業
明治39年(1906年)3月	21歳	岡山医学専門学校卒業
明治40年(1907年)6月	22歳	陸軍三等軍医に任官、以後部隊附軍医
—	—	津陸軍病院長
—	—	下志津陸軍病院長
—	—	在満州チチハル衛戍(えいじゅ)病院長
昭和10年(1935年)8月	50歳	陸軍軍医少将、第16師団軍医部長
昭和11年(1936年)3月7日	51歳	陸軍軍医監
昭和12年(1937年)8月	52歳	予備役
退官後	—	東京都渋谷区代々木初台において開業

生い立ちと学業、業績

明治17年(1884年)9月13日、平川良坪(鴨里)・三保夫妻の二男に生れる。

明治39年(1906年)3月、岡山医学専門学校卒業。

明治40年(1907年)6月、陸軍三等軍医に任官、以後部隊附軍医。
津陸軍病院長、下志津陸軍病院長、在満州チチハル衛戍(えいじゅ)病院長を歴任。
さらに昭和10年(1935年)8月、陸軍軍医少将、第16師団軍医部長。
昭和12年(1937年)8月、予備役。

退官後は、東京都渋谷区代々木初台において開業。

昭和31年(1956年)9月没。享年73歳。

誠之館所蔵品

管理No.	氏名	名称	制作/発行	日付	コメント
00270	平川鴨里 著	『鴨里耄餘詩文』	平川龍造	昭和7年	—

出典1:『広島県の医師群像』、49頁、阪田泰正著、安芸津記念病院郷土史料室刊、昭和61年1月1日

出典2: 軍人データベース「サクラタロウ DB」、「平川龍造」

2009年9月24日追加●2009年9月25日更新:誠之館所蔵品●2009年10月19日更新:出典●2010年8月4日更新:本文・誠之館所蔵品●